6/16/2025

氏名 Timothy Chapin (チェイピン ティモシー)

■職務要約

ミシガン州立大学を卒業後、2022 年 11 月に東京都教育委員会に入会し、六本木高等学校で英語指導助手として勤務しました。授業の計画・実施を行い、授業で使う資料やアクティビティの作成、スピーキングテストの作成・採点も担当していました。その他に、業務の傍ら大阪を拠点とするフルスタックデベロッパーとして、インタラクティブな教育ツールや魅力的なゲームの開発にも携わりました。そのため、フロントエンドおよびバックエンド開発の両方に知見を持っています

■職務経歴

2022 年 11 月~2025 年 3 月 東京都教育委員会

事業内容:公立高等学校

生徒数:約500人

正規職員として勤務

2022 年 11 月~2025 年 3 月 東京都立六本木高等学校

【業務内容】

■教科指導

- ・授業の計画、実施
- ・テスト作成、採点
- ・スピーキングテスト作成、採点
- 補習、追試対応
- ・Microsoft Office などで発表やアクティビティの作成

フルスタックデベロッパーでの活動

____ 【担当プロジェクト】

■Teach Tokyo - 主任ウェブデザイナー兼開発者

(https://bit.ly/4419UIU)

授業前のウォームアップ用クイズ戦略ゲームを設計・開発

- ・JavaScript を使用して日本の SVG マップを実装し、ユーザーが異なる都道府県を征服できるようにしました。
- · i18n ライブラリを使用して英語と日本語の両方に対応した完全なバイリンガルサポートを提供
- ・学生のフィードバックに基づいて解決策を受け取り、プロジェクトを改善

フロントエンド:HTML、CSS、JavaScript

バックエンド:Ruby on Rails

サーバー: Heroku

■Tokyo Maps - プロジェクトマネージャー

(https://www.youtube.com/watch?v=irUTxtEyPDQ)

外国人が東京に移住するのを支援するために、東京の23区の親しみやすく有効な地図を開発しました。

- ・MapBox API と東京の公共の位置情報データを使用して、有効な地図の作成。
- ・データに基づいたカスタムカラースケーリング機能を使用して、フィルターオプションを通じて各カテゴリを表示しました。
- ・開発目標を設定し、タスクを適切に分配するために、 4人のグループでプロジェクトマネージャーとして活動しました。
- ・開発の進捗とチームのシナジーを確保するために、毎週のスタンドアップセッションを開催しました。

フロントエンド: HTML、CSS、JavaScript、MapBox

バックエンド:Ruby on Rails

サーバー: Heroku

■Olympic Medals API - 主任ウェブデザイナー兼開発者

(https://github.com/timchapin96/olypmic-medals-2024-api)

2024 年オリンピックのメダル獲得数データを提供するための RESTful API を開発しました。

- ・2024 年オリンピックのメダルデータファイルを Rails API アプリケーションに正規化
- ・ユーザーからの入力パラメータをクリーンにするためのカスタムサニタイズクラスの作成
- ・データ取得のための柔軟な RESTful ルートを作成し、適切かつ明確なドキュメントの作成

バックエンド: Ruby on Rails; データベース: PostgreSQL

■活かせる経験・知識・技術

<教員>

- ・生徒の積極的な参加を促す授業立案などの企画力
- ・さまざまな価値観の人々に理解してもらうための伝達力

〈エンジニア〉

●プログラミング言語

HTML, CSS: レスポンシブレイアウト/セマンティックマークアップ JavaScript: DOM 操作およびインタラクティブコンポーネント開発 Ruby:複雑なソート問題の解決に Ruby を活用するための十分な知識

●フロントエンド

React: React Hooks と State 操作、さらに Redux Toolkit のデータ取得方法に関する十分な知識

●バックエンド

Ruby on Rails: RailsのCRUDメソッド、入力サニタイズ、パラメータクエリ、バリデーション、およびMVCアーキテクチャに関する十分な知識

●データベース

PostgreSQL: リレーショナルデータベースの構造とマイグレーションのベストプラクティスに関する十分な知識。 MongoDB: 非リレーショナルデータベースの初心者レベルの知識と、それをリレーショナルデータベースより優先して使用する場合についての理解

●ツールと技術

バージョン管理: GitHub/Git(ブランチ作成、マージ)すべてのプロジェクトで使用 デプロイメント: アプリケーションホスティングのための Heroku と Netlify に精通

●その他

MapBox API: 有効なマッピングおよび地理空間データの視覚化のための MapBox 統合に関する十分な知識 Canva: ウェブおよびソーシャルメディア向けのグラフィックおよびビジュアルコンテンツの作成に関する十分な知識

■自己PR

【多様なスキルセットを活かした教育と開発の実績】

私はミシガン州立大学を卒業後、東京都教育委員会で英語指導助手として働いています。六本木高等学校で授業の計画・実施、テスト作成・採点、さらには補習や追試対応などを行い、生徒の積極的な参加を促す授業を提供しています。

また、教育ツールやゲームの開発経験もあり、フロントエンドとバックエンドの両方に精通しています。そのため、教育とテクノロジーの融合を図り、より効果的な学習環境を提供することができます。

【プロジェクトマネジメントとチーム連携力】

Tokyo Maps プロジェクトでは、プロジェクトマネージャーとして 4 人のチームを率い、外国人が東京に移住するためのインタラクティブな地図を開発しました。MapBox API を使用して公共の位置情報データを活用し、フィルターオプションを通じたカスタムカラースケーリング機能を実装しました。開発目標を設定し、タスクを分配、毎週のスタンドアップセッションを通じてチームの進捗とシナジーを確保しました。これにより、プロジェクトを円滑に進行させる能力を持っています。

【技術力と問題解決能力】

Olympic Medals API プロジェクトでは、2024年オリンピックのメダルデータを提供するための RESTful API を開発しました。Rails を使用してデータを正規化し、柔軟な RESTful ルートを作成、ユーザー入力をクリーンにするカスタムサニタイズクラスを設計しました。Ruby on Rails や PostgreSQL の知識を活かし、複雑なソート問題やデータベースの構造に対する深い理解を持っています。また、フロントエンドでは React や JavaScript を駆使し、インタラクティブなコンポーネント開発が得意です。

以上